

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消防団員による、地域防火・防災普及啓発活動

自治体名

奈良県十津川村

消防団名

十津川村消防団

1 事業の目的・必要性

災害時における村民の避難行動が迅速に行われるよう、地域の消防団員が中心となり防火防災の普及啓発活動等を行うもの。

2 事業内容

地域の消防団員が避難行動要支援者の自宅を訪問し、次の取組を実施。

- (1) 住宅用火災報知器の設置
- (2) 家具（冷蔵庫）の転倒防止対策
- (3) 災害時における避難経路の確認

3 事業成果

避難行動要支援者12名の自宅へ消防団員の訪問事業を行った。

これにより、対面、会話する機会が持てていなかった消防団員と要支援者との間で「顔の見える関係」が構築され、また、避難経路の確認、家具転倒防止対策を行ったことにより、災害時における避難行動の円滑化が見込まれる。

また、一部では女性団員による訪問も行っており、活動内容をPRすることにより、消防団活動への関心を高め、入団促進につながることが期待される。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	2回	1回	
活動団員	人数	120人	25人	
報告会	回数	1回	0回	

5 その他参考情報

